



# 図書館を利用する皆さんへ

理学療法学科 2020年3月卒業生



新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。辛く大変だった受験期を乗り越えて、これから始まる大学生活に期待で胸を膨らませていると思います。大学生活は、高校生活とは違う様々な経験が出来ると思います。初めての講義や臨床の場での実習、サークル活動やアルバイトやボランティアなどを通してたくさんの方々と交流を持ち、自分自身にとって刺激になることが多いと思います。その中でも特に勉学では、より一層各職種の専門的な知識を必要とするため図書館などを最大限に利用し、様々なことに挑戦し自分の可能性を広げて欲しいと考えます。

私が附属図書館で特に便利だと思うシステムの一つに「無人開館」があります。無人開館とは利用の手続きを予め済ませておくと、通常の開館時間以外に早朝(6:00 から)・深夜(24:00 まで)でも図書館を利用できるシステムで、テスト期間などには多くの方が実際に利用しています。大学の期末考査では高校の定期考査とは異なり範囲が広く簡単なものではないです。そのため附属図書館で周りの人の勉強に励んでいる姿を見てやる気を出すことができます。モチベーションが上がらないときや自宅では集中して勉強を行えないときは、ぜひ附属図書館へ足を運んで周りの環境を整えて、刺激をもらおうとより集中して勉学に励むことができると思います。

また、大学では個人の勉強以外にも個人レポート等の課題がたくさん出ます。ほかにも、グループで何か1つのテーマに対し、考え、まとめてレポートを作成する機会が格段に増えます。その際には、附属図書館のシステムの一つである「グループワークルーム」を利用することをオススメします。この部屋では、会話をすることが許されているため、図書館内の書齋や雑誌、レポート等を確認しながら作業ができるので効率良く作業が捗ると思います。

今まで図書館を利用していなかった人は一度大学の図書館を利用すると便利さを実感することができると思います。これから始まる大学生活を楽しく過ごすために、ぜひ図書館を活用して有意義に大学生活を送ってください。